

資料7 神奈川県自主防災組織・ボランティア団体に係る調査結果

(社会福祉協議会)

貴社会福祉協議会で行っている自主防災組織やボランティア団体、民間団体等への育成策、奨励策等についてお伺いします。

n=21

問1 貴団体では、地域の防災対策・防災福祉対策等を促進するため、どのようなことを行っていますか。市区町村とは別に、独自に行っているもので、当てはまるところに、いくつでも○印をつけてください。

- |  |   |
|--|---|
| 1. 防災関係の組織結成の呼びかけを行っている                    | 4 |
| 2. 防災組織等向けのパンフレットや副読本を作成して提供している           | 0 |
| 3. 地域の防災活動支援のため、貴職員が講師として出向いている            | 3 |
| 4. 地域の防災活動支援のため、講師や専門家、アドバイザーなどを紹介している     | 4 |
| 5. 地域の防災活動支援のため、講師や専門家などの派遣制度がある           | 1 |
| 6. 地域の防災活動等の支援のため、補助金や奨励金を出している            | 3 |
| 7. 民間の防災活動を推進するため、モデル防災組織等を決めている           | 0 |
| 8. 民間の防災組織等のメンバーが研修会・セミナー等に参加する際の補助等を出している | 2 |
| 9. 民間団体等のメンバーが被災地や他地区に視察や見学に行くための支援をしている   | 8 |
| 10. 民間団体等の活動事例集を作成している                     | 0 |
| 11. 地域の要配慮者の把握や地図の作成等を支援している               | 0 |
| 12. 防災訓練や図上演習、DIG, HUGなどの指導・助言を行っている       | 2 |
| 13. 市民救急救命士、介護士等の資格をとるための支援を行っている          | 0 |
| 14. 防災イベントなどの協賛や支援を行っている                   | 7 |
| 15. 自治会・町内会等が地域の企業や事業所と防災協定を締結するための支援をしている | 1 |
| 16. 自主防災組織・民間団体等の表彰制度がある                   | 1 |
| 17. その他 ( )                                | 7 |
| 18. 各団体に活動をまかせており、特に支援はしていない               | 3 |

【その他の内容】

- ・横須賀市社会福祉協議会：横須賀災害ボランティアネットワークを事務局して支援している
- ・鎌倉市社会福祉協議会：災害ボランティアセンターの立ち上げに際し、市、青年会議所と協定を締結している。
- ・茅ヶ崎市社会福祉協議会：茅ヶ崎市災害支援募金の設置（H26年度）
- ・葉山町社会福祉協議会：役員運営委員会等に参加
- ・箱根町社会福祉協議会：災害ボランティアセンター設置運営訓練を行っており、今後は住民の参加を促す。
- ・横浜市旭区社会福祉協議会：事務局を担っている
- ・川崎市麻生区社会福祉協議会：地域の関係づくりを考える講演会や要援護者支援について考える懇談会を開催している。

問2 貴団体では、民間団体等が実施する訓練や机上訓練・図上演習については、どのような支援を行っていますか（いくつでも○）。

- 1. 要配慮者支援のための訓練や避難訓練等の実施に当たって、指導や協力をしている 2
- 2. 災害時のボランティアセンター立ち上げ・運営訓練の実施に協力してもらっている 14
- 3. 総合防災訓練や個別訓練等に参加してもらっている 6
- 4. 机上訓練・図上演習や防災ゲームなどを紹介している 1  
(名称 ; )
- 5. 机上訓練・図上演習や防災ゲームなどの講師を派遣している 1
- 6. その他の支援 ( ) をしている 1
- 7. まったく支援をしていない 7

【机上訓練・図上演習や防災ゲームなどの紹介】横浜市社協：HUG、クロスロード等

【その他】横浜市泉区社協：DIG、HUG 訓練の講習支援

問3 貴団体では、要配慮者の個別支援計画を作成するための支援をしていますか（ひとつだけ○）。

- 1. 地区の要配慮者個別支援計画を作成するための支援を行っている 1  
(【具体的な支援】葉山町社協：地域ごとに要配慮者を挙げてもらう)
- 2. 要配慮者個別支援計画を作成するための支援は、今後行なう予定 1
- 3. 要配慮者個別支援計画を作成するための支援はまったく行っていない 18
- 4. その他 ( ) 1

【その他】川崎市幸区：区役所で実施しているモデル事業に職員が参加している。  
※災害に特化したものではなく、支え愛支援事業として実施している。

問4 貴団体が行っている自主防災組織やボランティア団体、民間事業所等を含む地域の防災活動支援の具体的な内容を、下の枠内に記入してください。枠を広げたり、お答えいただく代わりに、資料を別添していただいてもかまいません。

横浜市社会福祉協議会	横浜市・横浜災害ボランティアネットワーク会議の共催で、災害ボランティアコーディネータースキルアップ研修を毎年度1回実施している。 【平成26年度内容】 日時：平成27年2月3日(火)9:00～12:00 参加者数：114名 講師：社会福祉法人南三陸町社会福祉協議会 事務局長 猪又隆弘氏 内容：災害ボランティアセンターの運営とコーディネートについて 東日本大震災後の災害ボランティアセンターの運営について、“コーディネーター”の視点で学ぶ。
相模原市社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア団体の中の一組織として事務担当をしている。事務の内容(役員会、運営委員会等の会議への出席、講座開催の事務、総合防災訓練等)</li> <li>・自治会や自主防災組織等が行う地域での防災訓練での要援護者支援に職員を派遣している。</li> </ul>

横須賀市社会福祉協議会	<p>横須賀災害ボランティアネットワークを立ち上げ時から事務局として支援している。</p> <p>【平成 27 年度実施事業（一部計画も含む）】</p> <p>○会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営委員会（年 12 回） ・総会（年 1 回） ・役員会（随時）</li> <li>・監事会（年 1 回）</li> </ul> <p>○事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時ボランティアセンター設置運営訓練（年 1 回）（横須賀市社会福祉協議会との共催にて実施）</li> <li>・災害時ボランティアセンターコーディネーター養成講習会（年 1 回：全 2 日間コース）</li> <li>・寒冷期避難所宿泊体験（年 1 回）（横須賀市社会福祉協議会との共催）</li> <li>・東日本大震災避難者支援事業「横須賀しゃべり場」（年 4 回）</li> <li>・関東東北豪雨災害支援ボランティアバス（常総市）</li> </ul> <p>○その他、関係機関・団体の事業や会議に協力</p>
茅ヶ崎市社会福祉協議会	<p>行政で開催している防災リーダー養成講座の際に、災害ボランティアセンターの説明を市社協の担当者からさせてもらっている。</p>
海老名市社会福祉協議会	<p>ボランティア団体と協力し、災害救援ボランティアセンター開設訓練を実施し、センター運営に携われる人材育成を行っている。</p>
南足柄市社会福祉協議会	<p>支援が必要な場において大きな力を発揮する災害ボランティアが、忘れてはいけない「ボランティアの意識」と当事者の立場。その部分を年間 5～6 回のプログラムを作成し、H25～26 で養成したボランティアに学習の機会を提供している。</p>
葉山町社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社協に登録している団体の事業に対して助成金を交付</li> <li>・被災地ボランティアバスツアーの企画</li> <li>・役員会、定例会への出席</li> </ul>
松田町社会福祉協議会	<p>本会が主催する災害 VC 研修会や訓練に参加・協力してもらっている。</p>
横浜市中区社会福祉協議会	<p>地域の防災拠点への用具の貸し出し（車いす等）、地域の防災拠点での操作方法等の紹介（車いす等）</p>
横浜市戸塚区社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動費の助成</li> <li>・定例会、総会への参加</li> <li>・本会主催のセンターシミュレーションへの協力依頼</li> <li>・各種研修、講演会等の情報提供</li> <li>・ロッカー等備品保管場所の提供</li> </ul>
川崎市麻生区社会福祉協議会	<p>地域において災害時を含む日常的な助け合い・支えあいのできる地域づくりを目指して、地域住民をはじめ、町会・自治会の代表者、福祉関係者、関係団体・機関・施設、行政等が参加する「地域の関係づくりにつながる啓発的な講演会」や「地域の要援護者支援の方法などについて考える懇談会」を開催している。直接的な支援ではないが、間接的に防災活動支援につながるものとする。</p>

問5 貴団体の管轄地域の中で、平常時に自主防災組織やボランティア、民間団体等が防災・防火・救急・介護・要配慮者支援等で連携して活動している事例がありましたら記載してください。

横浜市社会福祉協議会	区域の災害ボランティアセンター、市域の横浜災害ボランティアネットワーク会議として、地域内の各民間団体や行政、ネットワーク会員、住民が連携して訓練や研修、災害時のマニュアル作りを行っている。
相模原市社会福祉協議会	みんないいひと体験講座（小中高等学校の授業における福祉体験講座）での災害ボランティア体験～災害時に実施される活動体験、災害時に向けた日常の活動について～
横須賀市社会福祉協議会	問4に同じ
茅ヶ崎市社会福祉協議会	災害時の支援を活動の中心としている団体と定期的な会合を設けて、災害VC設置運営訓練や救護に関する講習を協働して開催している。
南足柄市社会福祉協議会	社会福祉協議会が事務局を担当している身体障害者福祉協会に参加を呼びかけ、市総合防災訓練に障害者が参加し、災害ボランティアが介助等を行う訓練を実施。事前に障害者への支援（疑似体験を実施）方法を学習。
葉山町社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティアセンター連携会議：民間団体、行政、社協等災害時に必要な団体との情報交換や会議の場</li> <li>・総合防災訓練</li> <li>・災害時に限らず日々の生活問題を抱える方とのつながり作りとして防災用品をツールとして使用。小地域福祉活動団体や町内会、自治会と協力</li> <li>・災害ボランティアセンター設置運営訓練</li> </ul>
松田町社会福祉協議会	本会が作成中の災害VC設置マニュアルの作成メンバーに入って協力いただいている。
箱根町社会福祉協議会	箱根町救助赤十字奉仕団
横浜市鶴見区社会福祉協議会	災害ボランティアネットワークが地域防災拠点の方々にHUGの講習をしている。
横浜市戸塚区社会福祉協議会	団体のメンバーが各地域防災拠点の訓練に参加し、活動内容のPRや防災・減災のノウハウを提供

問6 実際に起きた災害や事故時等に、貴団体の管轄地域の中の自主防災組織やボランティア、民間団体等が活動している事例がありましたら記載してください。

横浜市社会福祉協議会	他都市での災害時等にボランティアバスの運行や、団体として被災地支援を行っているところがある。
相模原市社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被災地での支援活動（東日本、関東・東北豪雨等）</li> <li>・被災地へのボランティアバスの運行</li> </ul>
葉山町社会福祉協議会	東日本大震災、西伊豆豪雨災害、台風18号豪雨災害等における被災地支援
箱根町社会福祉協議会	町内の個人ボランティアが東日本大震災被災地で活動した。
横浜市戸塚区社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本会が主催したボランティアバス（岩手県釜石市）に団体から参加した。</li> <li>・イベントで被災地物産の販売を行った際のお手伝い</li> </ul>

問7 貴団体では、自主防災組織やボランティア、民間団体等の防災・減災等の活動推進にあたって、どのような情報や調査研究結果等がほしいですか。あてはまるものにもいくつか○をつけてください。

- |  |    |
|--|----|
| 1. 災害や事故発生時の自主防災組織や民間団体等の初動対応事例            | 12 |
| 2. 災害や事故後の復旧・復興時の自主防災組織や民間団体等の対応事例         | 10 |
| 3. 自主防災組織や民間団体等の平常時における優良活動事例              | 8  |
| 4. 自主防災組織や民間団体等による減災・防災対策及び対策事例            | 6  |
| 5. 災害時のボランティアや民間団体等の活動実施事例                 | 9  |
| 6. どのような対策が実際に災害や事故が発生した時に有効だったか(調査研究)     | 12 |
| 7. 自主防災組織やボランティア等の減災・防災対策に対する行政や民間の支援策     | 5  |
| 8. 災害や事故発生後の自主防災組織やボランティア等に対する行政や民間の支援策    | 8  |
| 9. 災害や事故発生に対する対策効果に関する分析                   | 3  |
| 10. 自主防災組織やボランティア団体等の減災・防災活動支援アドバイザー(人材)名簿 | 7  |
| 11. 地区防災計画の作成事例                            | 2  |
| 12. その他(具体的に )                             | 0  |
| 無回答  | 1  |

問8 貴団体で、災害や大規模事故、原子力、国民保護、防災・減災等に関係する分野の講演やアドバイザー、委員、研修・教育の講師、自主防災組織やボランティア活動、民間団体等の活動支援等で、外部の人材(大学、地方自治体職員、民間団体・ボランティア、メディア関係者等)を依頼していますか。

これまでに依頼していた方、または、これから依頼しようとしている方があれば、具体的な内容、人名、所属(大学、地方自治体、民間団体・ボランティア、メディア関係者等)等を、お答えください。枠を増やしたり、すでにある資料を付けていただいても構いません。

社協名	担当課	依頼した人・所属	具体的な内容	実施年度
横浜市	地域活動部 市民活動支援課	横浜市国際交流協会	災害時における外国人住民への支援	H27
		南三陸町社協事務局長 猪又 隆弘	災害ボランティアセンターの運営とコーディネートについて	H26
		Community Empowerment Office FEEL Do 代表 栗原 英文	これまでの自然災害をふまえて、あらためて災害時の支援とは何か。災害発生後に支援者に求められる役割やあり方、平時の取り組みの重要性などについて	H25
茅ヶ崎市	事務局	防災・危機管理アドバイザー 山村武彦	「震災と防災」ボランティアのネットワークづくり(講演)	H23

南足柄市	ボランティアセンター	三宅島社協職員 金長雄二	発災からの経緯と復興	H14
		NPO 法人ボランティアネットワーク EARTH 石原 顕正	緊急時対応～講演	H15
			災害時の生活や被災状況を考える	H16
			地域防災のあり方や被災者を想定	H17
			災害に関して障害者から学びグループで考える	H18
		小千谷市災害 VC 元副本 部長 宮崎悦男	中越大震災における復興及びボラセン	H19
		足柄消防組合 社協職員	普通救命講習（1回目）、 車イス等の介助方法（2回目）	H20
		足柄上郡ろうあ福祉協会	聴覚障害者から学ぶ災害	H21
		足柄消防組合、 静岡県小山町社協 松田直樹	普通救命講習（1回目）、 松田直樹氏（2回目）	H22
		神奈川県温泉地学研究 所 宮岡一樹	災害ボランティアの養成	H25
		NPO 法人神奈川災害ボラ ンティアネットワーク 植山利昭	災害ボランティアの養成	H25
		市防災課・福祉課、 市身障協会さつき会	災害ボランティアの養成	H25
		日赤指導員	災害ボランティアの養成	H25
		神奈川 RB	災害ボランティアの養成	H25
		気象庁 宮岡一樹	災害ボランティアの養成	H26
		小山町社協 原 秀人	災害ボランティアの養成	H26
		日赤指導員	災害ボランティアの養成	H26
		市防災課	災害ボランティアの養成	H26
身障協会さつき会、 おやだまの会	災害ボランティアの養成	H26		
神奈川 RB	災害ボランティアの養成	H26		
葉山町	住民福祉セン ター	西伊豆社協	H25.7 局地的な豪雨災害時の VC 運 営・学びについて	H27
箱根町	箱根町ボラ ンティア連 絡協議会	神奈川災害ボランティア ネットワーク	災害ボランティアと被災者の連携	H25
川崎市 幸区	地域課	神奈川県共同募金会 中島孝夫 他	共同募金としての東日本大震災にお ける災害支援の取り組み	H25
		川崎市社会福祉協議会 高橋由加 他	災害ボランティアセンターの立ち上 げの手法と地域の関わり方	H26
		釜石市社会福祉協議会 矢浦一衛	被災地域における社協活動、日常の 取り組みと災害時の連動	H27

—以上で質問は終わりです。ご協力いただきまして、ありがとうございました。—